

高松経済記者クラブへも
同時に資料提供しています。



令和6年7月25日(水)
(公財)かがわ産業支援財団地域共同研究部
小林・礪野 087-869-3440
香川県産業政策課 技術振興・販路開拓G
二川・舟越 087-832-3351 (内 3417・3419)

株式会社四国総合研究所の「国産ライチ」が 機能性表示食品としての届出を完了しました！

株式会社四国総合研究所（高松市屋島西町）が、栽培技術を開発した亜熱帯地域を原産とするフルーツのライチについて、GABAの機能性に着目した生鮮食品の「国産ライチ」として、同社から消費者庁に機能性表示食品の届出^{*1}が行われ、このたび、下記の内容で届出が完了しました。

機能性表示食品の届出^{*1}にあたっては、香川県産業技術センター^{*2}が機能性関与成分の分析支援を行いました。

また、財団が設置している「新機能性表示食品開発相談センター」^{*3}が、届出手続き等に対する支援を行いました。

【機能性表示食品の内容】

- 届出日：令和6年5月2日
- 届出者名：株式会社四国総合研究所
- 商品名：「国産ライチ」
(届出番号 J127)

○機能性関与成分：GABA（ギャバ）

○表示しようとする機能性：

「肌の健康を守る」

「ストレス（疲労感）軽減」

「高めの血圧を下げる」

○1日摂取目安量：

- ・可食部70g（3～4個）を食べると、肌の健康を助けるために1日に摂取すべき機能性関与成分の50%を摂取可能です。
- ・可食部20g（1～2個）を食べると、精神的ストレスや疲労感を緩和させるために1日に摂取すべき機能性関与成分の50%を、高めの血圧を低下させるために1日に摂取すべき機能性関与成分の70%を摂取可能です。

○価格：2,000円/箱（3～4個入、税込み）

○販売開始（試験販売）：令和6年7月27日



<本製品に関する問合せ先>

株式会社 四国総合研究所 総務部 業務課（担当：黒田）

TEL：050-8802-4630（直通）

<補足説明>

※1 機能性表示食品制度

特定保健用食品（トクホ）や栄養機能食品とは異なる機能性表示の制度であり、「機能性表示食品」は、事業者の責任で、科学的根拠を基に商品パッケージに食品機能性を表示するものとして、食品表示法に基づき消費者庁に届け出られた食品です。この制度は平成27年4月1日から施行され、これまでに全国で8,500件以上の商品の届出が完了されていますが、大手食品企業からの届出が多く、県内企業の届出商品は今回の商品を含めて56件となっています。

※2 香川県産業技術センター

消費者庁への届出に当たっては、科学的根拠に基づいた機能性の評価を行う必要があることから、香川県産業技術センターでは受託研究や依頼分析等を通して、食品の機能性関与成分の定量や評価を行っています。

<支援内容>

機能性関与成分（GABA）の分析

※3 新機能性表示食品開発相談センター

県内食品企業等の機能性表示食品の取組みを推進するため、平成27年6月に（公財）かがわ産業支援財団地域共同研究部内に設置した相談センターで、相談員2名を配置しています。今回の消費者庁への届出にあたり、株式会社四国総合研究所から業務を受託し、次の取組みを行いました。

<支援内容>

①届出書類の作成

②届出内容に対する消費者庁からの指摘事項（質問事項）への対応